

ゼミこそ最高の学びであり、学びこそ最高の楽しさである。

経営情報学部3年 高秀柄

ゼミは専門分野の知識を深めるだけでなく、コミュニケーション能力やプレゼンテーション技術、研究方法論などの様々なスキルを身につけることができる最高の学びであると考えています。ゼミでは、学生同士や教員との議論を通じて、様々な観点から議論を展開することができます。これにより、自分自身の考えを深めるだけでなく、他者の意見を聞きながら自分の見解を修正することもできるようになりました。また、議論を通じて、コミュニケーション能力や論理的思考力を養うことができました。さらに、ゼミでの発表は、自己表現能力を向上させる上で非常に役立つと考えています。自分の研究成果や考えをわかりやすく表現する技術を求められるため、プレゼンテーションの練習を通じて、自分の発信力や説得力を高めることができました。また、ゼミでの研究は、自分自身でテーマを設定し、研究方法論を学ぶことができます。自分でテーマを設定することで、自分の興味や関心に合わせた研究を行うことができます。これは、将来の就職活動や研究者としての活動において非常に役立つと考えています。

最後に、ゼミでの学びは、人間関係の構築にもつながります。ゼミは、同じ専門分野に興味を持つ学生が集まる場です。ゼミで知り合った人とは、今後も関わりを持つことが多く、卒業後も関係をもつことが多くあるそうです。また、教授との交流も深めることができ、教授からのアドバイスをすることもできます。

ゼミでの学びは自分自身で積極的に取り組むことが求められます。ゼミは自分の意見を発信する機会が多く、自分の考えを深めることができますが、その分積極的に取り組まなければ、学びに繋がらないことも多くあります。また、上記で述べたように研究やプレゼンテーシ

ンには時間をかける必要があります。それに加えて、ゼミ外での勉強も必要であるため、時間管理や効率的な学習方法を身につけることが重要です。

以上のように、私はゼミこそ最高の学びの場であると感じています。ゼミで得た知識やスキルは、将来の就職活動や社会人としての活動にも役立つと考えており、ゼミでの人間関係の構築は、卒業後も人脈として繋がることが多いため、大学生活の中でも非常に重要なものだと考えています。なにより学ぶことの楽しさを感じられる素晴らしい場だと思います。今後、より充実した大学生活を送りたい方は、ゼミで思う存分学びを楽しんでください。私は一足お先に学びを楽しんでいます。



発表資料作成中



金美德ゼミの学生と金先生

日々の幸せは本当に当たり前のことですか？

グローバルスタディーズ学部4年 久保木 真歩

「もし突然目の前で自分以外の人がいなくなったら…」

今年の3月10日に「核時代における戦争と平和」についての講演会に出させていただきます。その際にこの質問をしました。

皆さんに問います。日々の幸せは本当に当たり前のことでしょうか？

私がこの時に講演したテーマは広島にある原爆地から一番近い「本川小学校」についてです。

この本川小学校では原爆により、学内にいた小学生の尊い命が一瞬にして奪われました。

生き残ったのは児童1人・先生1人とほぼ全員が亡くなりました。奇跡的に助かった児童は目の前で友人を亡くし、悲惨な状況を目の当たりにしました。皆さんは想像つきますか？この状況を。目の前で自分以外が一瞬にして焼き尽くされ、亡くなっていく姿を。正直、私には想像ができません。その状況は経験した人にしか分からないことだと私は感じています。

原爆投下。広島は8月6日8時15分。長崎は8月9日11時02分。

赤ちゃんから高齢者、多くの命が奪われた瞬間。

戦争は人を不幸にする出来事ではありません。今現在ウクライナとロシアで戦争が起きてしまっています。1年が経ちました。罪のない国民。子供の命も日々奪われています。虐殺も起きています。

私はよく戦争や平和について考える際に当たり前は当たり前ではないとよく考えます。平和に過ごしている私たち戦争を経験していない世代からすると、この日々の幸せや平和は当たり前のことだと認識しているはず。私もそう思っていた一人です。

戦争は絶対に起きてはいけないと思います。戦争についての問題はとても難しいと思っています。その理由として過去の戦争も、現在のロシアとウクライナの戦争も人間の心理、欲などによって引き起こされていると私は考えるからです。人間だからという理由で戦争をしてもいいということにはなりません。政府は一般国民の代表であり、国の平和を常に考えなければならないと思います。戦争をしなくても平和に穏やかに過ごせる道はあるはず。そんなに世の中は甘くないと言われてもいいです。ですが私たちの未来は私たちのものです。自分の未来は誰かに奪われるものではなく、奪ってもいいけません。

そのためにも今わたし達にできることはなんですか？

私の曾祖父は広島の被爆者です。そして祖父は原爆から2年後に通い始めている本川小学校の卒業生です。だから私は原爆について全く関係ない話だとは思いません。

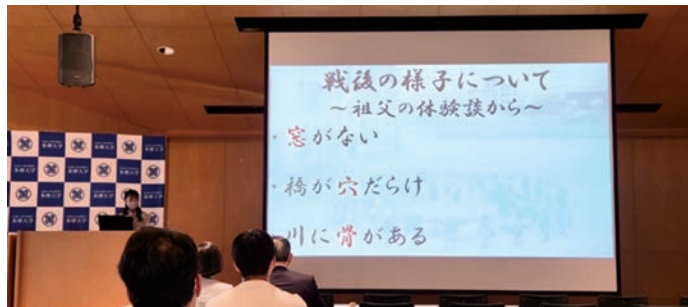
私たちにできる事は沢山あります。戦争や平和について学んだり、そこから自分なりの考えを出したりとまずは学びが大切だと私は考えます。そして色々な人と意見を交わし視野を広げる。

私も日々勉強です。大学生になり色々な方と意見を交わし、常に自問自答していくことで色々な考えが生まれるようになってきました。

今、私たちにできること。大学生の皆さんは日々学びが多い人生ではないでしょうか？今一度、日々の当たり前について考えてほしいと私は思います。



講演会の講演者全員で撮影した写真



講演会の様子



3年時の最後のゼミ